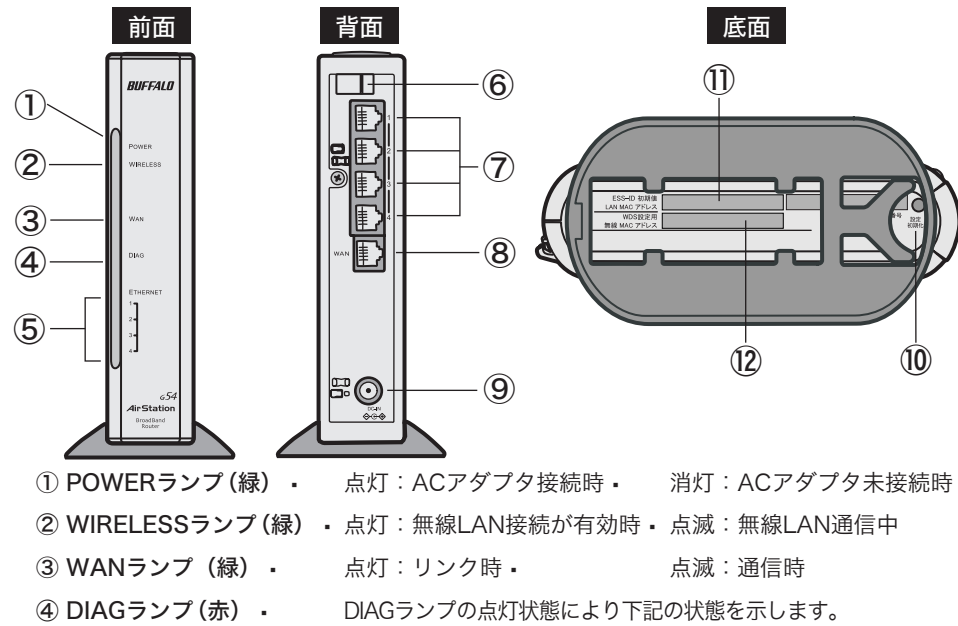
各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation（WHR2-G54：親機）

前面　背面　底面

① POWERランプ（緑）・　点灯：ACアダプタ接続時・　消灯：ACアダプタ未接続時
② WIRELESSランプ（緑）・　点灯：無線LAN接続が有効時・　点滅：無線LAN通信中
③ WANランプ（緑）・　点灯：リンク時・　点滅：通信時
④ DIAGランプ（赤）・　DIAGランプの点灯状態により下記の状態を示します。

注 意
DIAGランプは、AirStation（親機）の設定時とファームウェア更新時も点灯します。
この場合は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

※データ書き込み時以外にDIAGランプが3回または4回点灯したら、一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点灯している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

点灯状態	内容	状　　態
3回点灯	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点灯	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回点灯	IPアドレス設定異常	WANポートとLANポートのネットワークアドレスが同じのため通信できません。AirStation（親機）のLAN側IPアドレスの設定を変更してください。
激しく点滅	AOSS動作時	AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態です。
点灯が続く	AOSS異常終了	AirStationがセキュリティキー交換処理に失敗しました。

⑤ ETHERNETランプ(緑)・　点灯：各LANポートのリンク時　点滅：各LANポートの通信時
⑥ 外部アンテナ用コネクタ　カバーを横にずらして、別売の外部アンテナWLE-NDR/DAを接続します。
⑦ LANポート(Switch)　パソコン/ハブを接続します。10M/100M対応です。
⑧ WANポート　ADSL/ケーブルモデムを接続します。10M/100M対応です。
⑨ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。
⑩ 設定初期化スイッチ（AOSSボタン）　電源を入れた状態で、前面パネルにあるDIAGランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、セキュリティキー交換処理を行える状態（AOSS動作状態）になります。
さらにDIAGランプが消灯するまで（約5秒間）スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。
⑪ ESS-ID初期値 LAN MACアドレス　AirStationのESSID（SSID）の初期値が記載されています。「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。
⑫ WDS設定用 無線MACアドレス　WDS/リピータ機能を使うときに設定する、無線MACアドレスが記載されています。・
「000740」または「000D0B」から始まる12桁の値です。

無線アダプタ(WLI-TX1-G54：子機)

⑬ WIRELESSランプ（緑）　点灯：無線LAN接続が有効時　点滅：無線LAN通信中
激しく点滅：AOSS動作時（セキュリティキー交換処理中）
⑭ ETHERNETランプ（緑）　点灯：リンク時
⑮ LANポート　有線LAN接続可能なパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどを接続します。
⑯ DCコネクタ　付属のACアダプタを接続します。
⑰ MACアドレス　無線アダプタ（子機）のMACアドレスが記載されています。
⑱ 設定初期化スイッチ　電源を入れた状態で、前面パネルにあるWIRELESSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、セキュリティキー交換処理を行える状態（AOSS動作状態）になります。
さらにWIRELESSランプが消灯するまで（約10秒間）スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。
⑲ 外部アンテナ用コネクタ　別売の外付けアンテナWLE-NDR/DAを接続します。ふたを外してから接続します。

困ったときは

AirNavigator CD内の「困ったときは」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）が接続できない場合
⇒AirStation（親機）の電源がONになっているか、確認してください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。
⇒AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。
⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアをアンインストールするかAirStation（親機）のIPアドレスを登録してください。
※手順は、**AirNavigator CD** から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「クライアントマネージャでAirStationの検索ができません」を参照してください。
⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
有線LANポートを搭載したパソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.添付のLANケーブルでAirStation（親機）とパソコンを接続します。
2.**AirNavigator CD**をパソコンにセットして、「エアステーション設定」を選択し、［実行］をクリックします。
3.お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4.「ユーザ名」と「パスワード」の入力画面が表示されますので、「ユーザ名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5.設定画面が表示されますので、［アドバンスト（詳細設定）］をクリックします。
6.「無線チャンネル」を6チャンネルに変更して、［設定］をクリックします。
7.設定後、無線パソコン（子機）からAirStation（親機）に接続できることを確認します。
※上記の手順で接続できない場合は、無線チャンネルを1チャンネル/3チャンネル/13チャンネルのような別の無線チャンネルに変更して、接続できるか確認してください。
※詳細な手順は、**AirNavigator CD**から「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54シリーズ」→「パソコンをグループ分けする（無線チャンネルの設定）」を参照してください。

●無線アダプタ（子機）を増設するには
⇒ステップ3〜ステップ4までの手順をおこなってください。

●２台以上のパソコンをネットワークで接続する場合
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。また、**AirNavigator CD**から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

●WindowsとMacintoshで、双方向からのファイル共有をしたい
⇒市販のユーティリティをお買い求めください。・
Macintoshにインストールする［DAVE］や、Windowsにインストールする［PC MACLAN］などがあります。詳細は、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

仕様

●AirStationの主な仕様

データ転送速度　10/100Mbps(自動認識)
ポート数　LAN：4ポート、WAN：1ポート
(LANポート、WANポートともにAUTO-MDIX対応)
消費電力　最大6.0W
動作温度/動作湿度　0〜40℃/20〜80%(結露なきこと)
外形寸法(スタンド除く)　38(W)×174(H)×140(D)mm

●AirStationの主な出荷時設定

項目	出荷時設定
LAN設定	
ESSID（SSID）	AirStationのLAN MACアドレスを設定
無線チャンネル	11チャンネル
DTIM Period	1
LAN側IPアドレス	192.168.11.1（255.255.255.0）
フレームバースト	使用する
802.11gプロテクション	ON
DHCPサーバ機能	使用する 割り当てIPアドレス　：192.168.11.2から16台 デフォルトゲートウェイ：AirStationのIPアドレス DNSサーバの通知　：AirStationのIPアドレス
WAN設定	
WAN側有線の通信方式	自動
ネットワーク設定	
パケットフィルタ	NBTとMicrosoft-DSのルーティングを禁止する、IDENTの要求を拒否する
管理	
管理ユーザ名・パスワード	root　/　設定なし

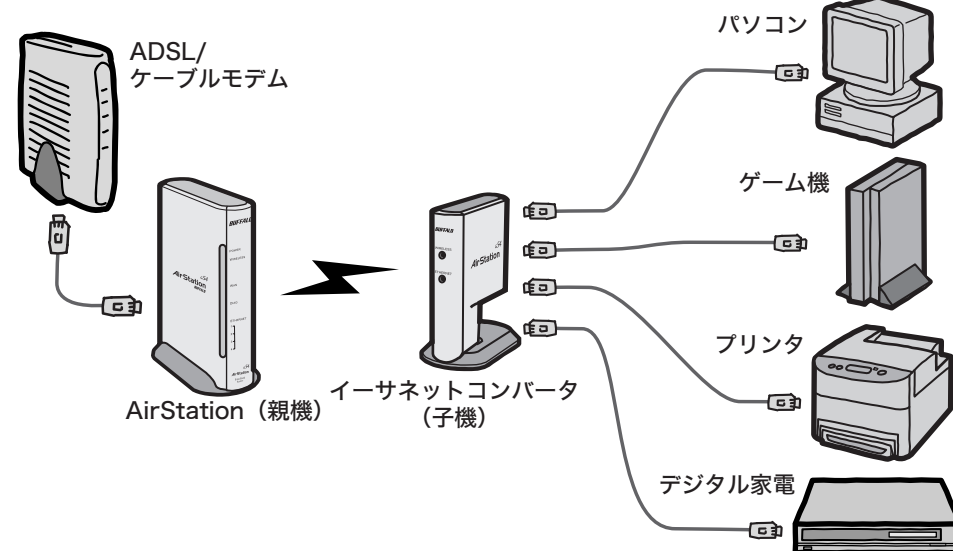
AirStation（親機）の製品仕様および製品概要については、**AirNavigator CD**内AirStation設定ガイドを参照してください。・
AirStation（親機）のすべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「アドバンストモードの機能一覧」に記載されています。
無線アダプタ（子機）の製品仕様および製品概要については、弊社ホームページ(buffalo.jp)のマニュアルダウンロードページに掲載しているユーザーズマニュアルを参照してください。

らくらく！セットアップシート
2004年2月24日 第2版発行　発行 株式会社バッファロー

WHR2-G54/E マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

つ な ぎ 方

AirStation（親機）は、このようにつないで使用します。「ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう」をご覧になって接続してください。

重 要
AirStation（親機）をお使いになる前に、ADSL/ケーブルモデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にADSL/ケーブルモデムの電源を30分程度OFFにしてください。

かんたん導入ムービーについて

AirNavigatorのメニューにある「かんたん導入ムービーを見る」を実行すると、AirStationを使ってインターネットに接続するまでのひととおりの手順を、ムービーで見ることができます（約10分間）。

AOSSについて

AOSS（AirStation One-Touch Secure System）は、これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。

AOSSでAirStationに接続するまでのながれ

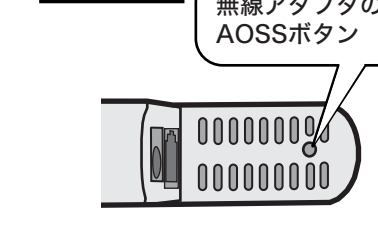
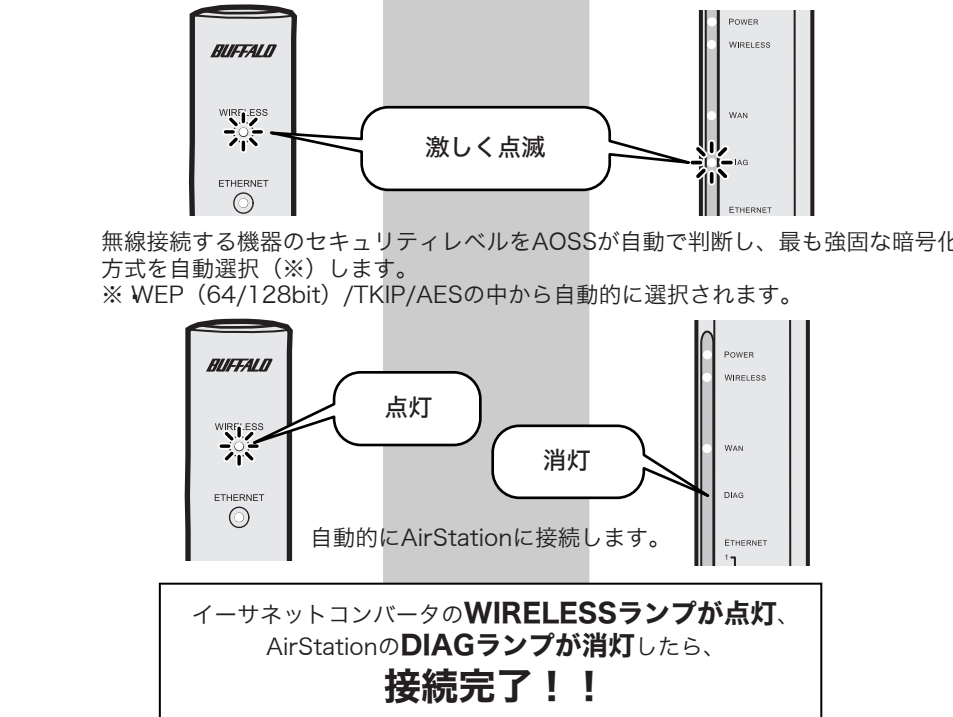
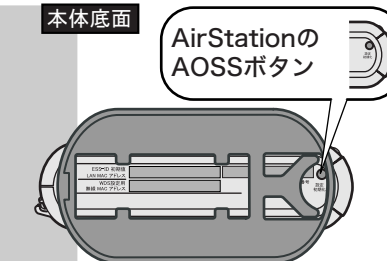
AirStationと無線アダプタ（子機）のAOSSボタンを押します。

<無線アダプタ（子機）>　**<AirStation（親機）>**

無線接続する機器のセキュリティレベルをAOSSが自動で判断し、最も強固な暗号化方式を自動選択（※）します。
※ WEP（64/128bit）/TKIP/AESの中から自動的に選択されます。

自動的にAirStationに接続します。

イーサネットコンバータの**WIRELESSランプが点灯**、AirStationの**DIAGランプが消灯**したら、
接続完了！！

ステップ2へつづく

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□**WHR2-G54 ………1個**　□**WLI-TX1-G54（無線アダプタ）……1個**

□**ACアダプタ………2個**
（アダプタ本体とケーブルに分かれて梱包されています。）
WHR2-G54用 <フェライトコアなし>　WLI-TX1-G54用 <フェライトコアあり>　フェライトコア

□**AirNavigator CD………1枚**
□**Ethernet Convertor CD………1枚**
□**らくらく！　セットアップシート（本紙）………1枚**
□**LANケーブル（ストレート）………2本**
□**無線LAN設定サービス申込書………1枚**
□**安全にお使いいただくために必ずお読みください（保証書つき）………1枚**

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内のオンラインガイドを参照してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

無線アダプタ（子機）を使う前に、パソコンをAirStation（親機）に接続して、インターネットに接続できることを確認します。

❶ AirStation（親機）を縦置きにして設置する場合は、縦置きスタンドを取り付けます。
縦置き用スタンドのツメをAirStation底面の穴に合わせて、スライドします。

❷ AirStation（親機）とパソコンを付属のLANケーブルで接続します。

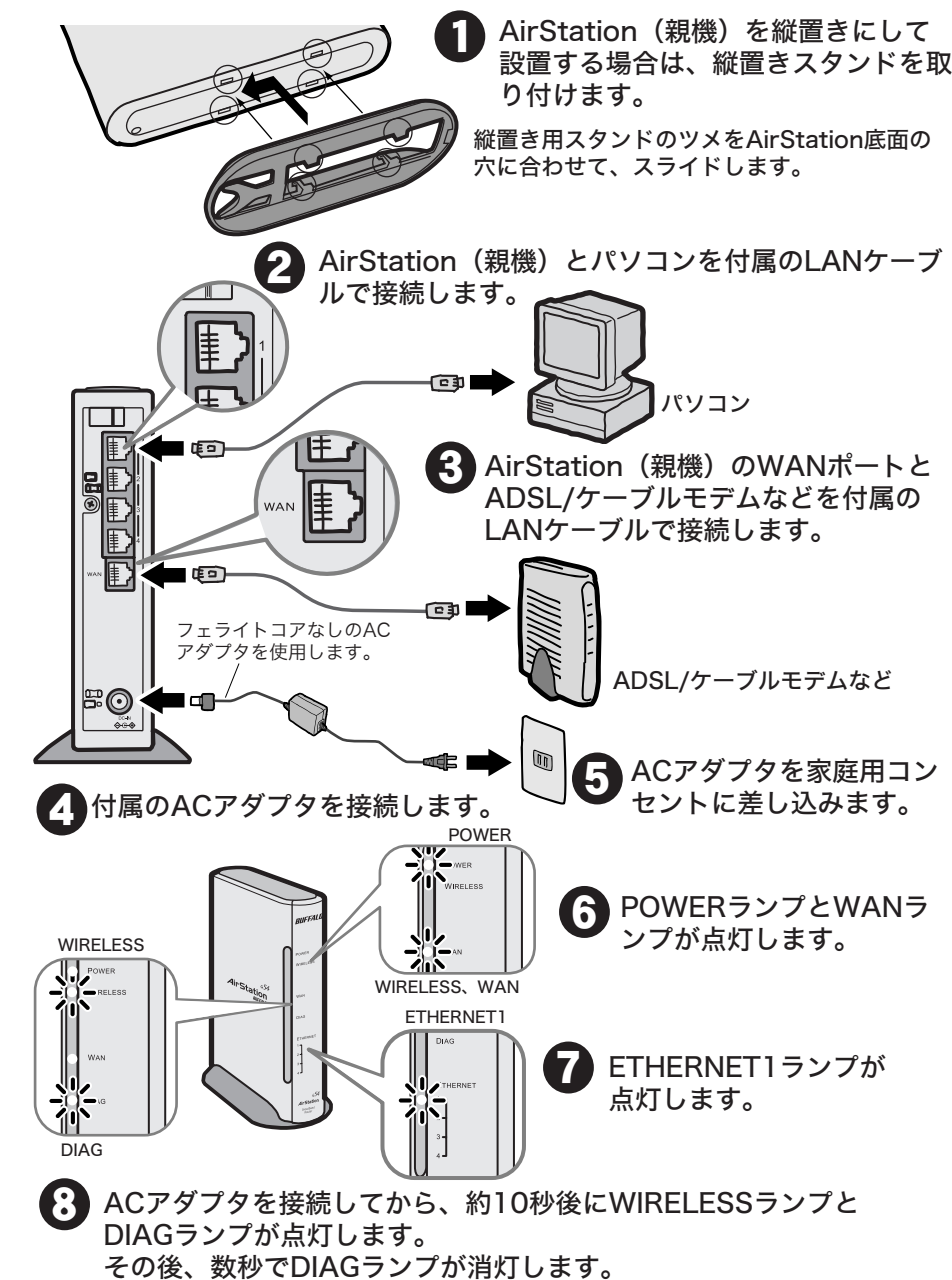
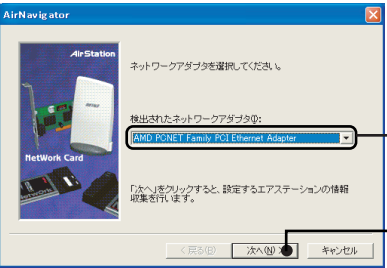
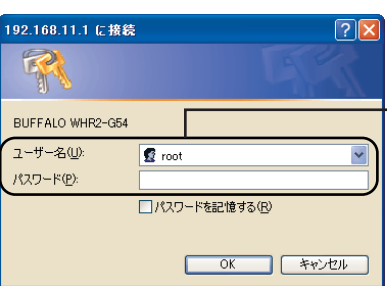
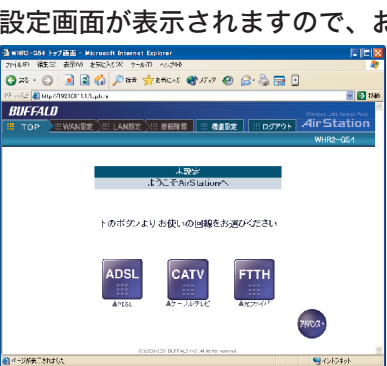
❸ AirStation（親機）のWANポートとADSL/ケーブルモデムなどを付属のLANケーブルで接続します。

❹ 付属のACアダプタを接続します。

❺ ACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

❻ POWERランプとWANランプが点灯します。

❼ ETHERNET1ランプが点灯します。

❽ ACアダプタを接続してから、約10秒後にWIRELESSランプとDIAGランプが点灯します。
その後、数秒でDIAGランプが消灯します。

ステップ3へつづく

ステップ3 AirStation（親機）を設定しよう

WindowsパソコンからAirStation（親機）を設定します。
※Windows NT4.0からは、AirStation（親機）の設定はできません。

1. パソコンを起動します。
2. **AirNavigator CD**をパソコンにセットします。
   しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
3. 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

4. お使いのネットワークアダプタを選択します。
   ［次へ］をクリックします。

5. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
   「ユーザー名」欄→root（小文字）
   「パスワード」欄→空欄
   として、［OK］をクリックします。

6. 設定画面が表示されますので、お使いの回線を選択します。

※Speednetをお使いの方は、「ADSL」－「その他（PPPoE接続）」を選択して、設定をおこなってください。

7. 以後は、画面に従い設定をおこなってください。

ステップ4 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続できることを確認します。

重 要
- プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール（フレッツ接続ツールなど）をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
- Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。（[スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を開き確認してください。）

1. Internet Explorerを起動します。
2. 「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。
   例：http://www.airstation.com/
3. ホームページが表示されます。

ステップ5へつづく

ステップ5 無線アダプタ（子機）を取りつけよう

ステップ6 無線アダプタ（子機）を接続しよう

AOSS機能を使って、無線アダプタ（子機）をAirStation（親機）に無線で接続します。
※WLI-TX1-G54以外の無線アダプタ（子機）をお使いの場合は、製品に添付されているマニュアルを参照して、接続をおこなってください。

AirStation（親機）の近くで接続してください

セキュリティを確保するため、無線アダプタ（子機）の接続設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation（親機）に接続できない場合がありますので、接続はAirStation（親機）の近くでおこなってください。

1. WIRELESSランプが激しく点滅するまで（約3秒間）、無線アダプタ（子機）の電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。
   ※長くボタンを押しすぎると（約10秒以上）、設定が初期化されてしまいます。ご注意ください。

2. DIAGランプが激しく点滅するまで（約3秒間）、AirStationの電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。
   ※長くボタンを押しすぎると（約5秒以上）、設定が初期化されてしまいます。ご注意ください。

3. 自動的にAirStationが検索されて、設定がおこなわれます。
4. イーサネットコンバータのWIRELESSランプが点灯、AirStationのDIAGランプが消灯したら、接続は完了です。

メ モ
- AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のDIAGランプが点滅から点灯に変わります。その場合は、再度手順 1 から実行してください。

以上で設定は完了です。

AirStation（親機）の設定変更をするには

AOSSで設定された内容を確認したり、さらに細かな設定をする場合は、ブラウザ（Internet Explorerなど）がインストールされたパソコンからおこなうことができます。設定変更は、下記の手順でおこなってください。

AOSSで設定されたESSID（SSID）と暗号化キーを確認したい

AOSSで設定されたESSID（SSID）や暗号化キーは、以下の手順で確認できます。

1. **AirNavigator CD**をパソコンにセットします。
   しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
2. 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
3. お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5. 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

6. 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。
7. 「現在の暗号化情報」欄に表示されている、暗号化レベル、ESSID（SSID）、暗号化キーを確認します。

AOSS機能を無効にする

暗号化キーを手動で設定したり、無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする場合やWDS機能を使用する場合など、無線に関する設定を手動でおこないたい場合は、AOSS機能を無効にする必要があります。設定は以下の手順でおこないます。

1. **AirNavigator CD**をパソコンにセットします。
   しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
2. 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
3. お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
4. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
5. 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

6. 左のメニューから「管理」－「AOSS」の順にクリックします。
7. 「AOSSデータの削除」欄にある「×」をクリックします。
8. 「AOSSデータを削除しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。
9. 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）に接続できなくなりますので、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照して、AirStation（親機）に再接続してください。

※AirNavigator CDから「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54シリーズ」→「AOSS機能を無効にする」を参照してください。

上へつづく

無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくする

この設定をおこなうと、無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を検索できなくすることができます。この設定をしたAirStation（親機）へ接続する場合は、ESSID（SSID）を入力する必要があります。設定は、以下の手順でおこないます。

1. 左記「AOSS機能を無効にする」を参照して、AOSS機能を無効にします。
2. 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
   しばらくすると、AirNavigatorが起動します。
3. 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
4. お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。
5. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄を空欄にして、［OK］をクリックします。
6. 設定画面が表示されますので、「アドバンスト」をクリックします。

7. 左のメニューから「無線LANセキュリティ」をクリックします。
8. 無線LANセキュリティ画面が表示されますので、「ANY接続」欄の「許可しない」を選択し、「設定」をクリックします。

9. 「設定を保存しています」と表示されますので、10秒程度待って［Back］をクリックします。
10. 無線LANセキュリティ画面が表示されたら、設定完了です。

NTTフレッツ・スクウェアに接続したり、AirStation同士の通信(WDS/リピータ機能)をする

NTTフレッツ・スクウェアに接続したり、AirStation同士の通信をする場合は、**AirNavigator CD**に収録されている「AirStation設定ガイド」の以下の部分を参照してください。

NTTフレッツ・スクウェアに接続する場合：
「複数の接続先に同時に接続したい」→「WHR2-G54シリーズ」→「NTTフレッツ・スクウェアに接続する(PPPoEマルチセッション)」
AirStation同士で通信する場合：
「無線機能の設定を変更したい」→「WHR2-G54シリーズ」→「AirStation同士で通信する(WDS/リピータ機能)」

AirStation設定ガイドを見るには

アドレス変換など、さらに細かな設定をする場合は、**AirNavigator CD**に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

1. **AirNavigator CD**をパソコンにセットします。
2. ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。
3. ［AirStation設定ガイド］が表示されます。

次ページへつづく